公益財団法人 関西生産性本部「関西ＩＥ協会」【関係各署にご回覧下さい。】

KPC KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

模擬生産ラインと実機教材により、“作業改善”の実践力を育成する

ＩＥ実践セミナー〈基礎コース〉

作業レベルでの改善の目を養い、改善の手順を体得

～改善活動を実践できる人財の育成～

共催：大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター(CMM)

開催趣旨

2018年度で通算７回目を迎える本コースでは、参加者が自社に戻って“作業改善”を実践できる能力を育成します。具体的には、作業改善、治工具改善、動作改善、ポカミス改善の座学と模擬生産ラインを活用した掃除機ノズル(実機)の「セル生産による作業改善演習」を通じて、“作業改善”の実践力を修得することができます。

【本コースで修得できる実践力】

① 現場（工程）におけるムダを自ら発見し、
②ＥＣＲＳの原則や動作経済の原則に基づいた改善案を提案し、
③ 率先垂範して実践できる能力

また、修了された参加者には、『修了証書』を授与致します。

組立教材(掃除機の床ノズル)

作業改善演習(セル生産)

講師による改善作業のビデオ検証

開催日、会場

開催日：２０１９年　２月２６日(火)～２７日(水)〈１泊２日〉※宿泊:(学)常翔学園 研修センター[予定]
会　場：大阪工業大学 ものづくりマネジメントセンター(CMM) [大阪市旭区大宮 5-16-1 (大宮ｷｬﾝﾊﾟｽ)]

カリキュラム

【1日目】9:30～22:00 ※終了後【交流会】開催 (宿泊)	【2日目】8:00～17:00
1. 改善活動の必要性と進め方〔座学〕 (1)現状分析 ～現場の捉え方～ (ムダの概念、タイムスタディ) (2)作業改善 ～作業改善の進め方(ECRS の原則)～ 2. テスト生産 (1)役割分担の決定 (2)作業習得の実施 (3)「生産１」に向けた改善 3.【作業演習(生産１)】～現状の測定、作業改善～ (1)「生産１」の実施 (2)演習内容の確認(「収支シミュレーション」評価を含む)、改善の課題抽出 4. 治工具改善・動作改善〔座学〕 (1)治工具改善(治工具改善の必要性とその取組方法) (2)動作改善(動作経済の原則、5S) 5.【作業改善演習(生産２)】～治工具改善、動作改善(1)～ (1)「生産２」の実施 (2)演習内容の確認(「収支シミュレーション」評価を含む)、改善の課題抽出	6.【作業改善演習(生産３)】 ～治工具改善、動作改善(2)～ (1)「生産３」の実施 (2)演習内容の確認(「収支シミュレーション」評価を含む)、改善の課題抽出 7. ポカミス改善〔座学〕 (1)ポカミス改善(ポカミスの抽出と対策) 8.【作業改善演習(生産４)】 ～研修のまとめと振り返り～ (1)生産４(最終生産)の実施 (2)②演習内容の検証、改善の課題抽出 (3)改善成果発表、質疑応答

個人情報の取扱いについて
①参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配付させていただきます(法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません)。④個人情報の開示、訂正、削除については、個人情報保護担当窓口(℡06-6444-6461)までお問合せください。⑤記載事項の無断転載をお断りします。

講　師

大阪工業大学 工学部 環境工学科 教授　　皆川　健多郎 氏
Dream Realizer㈱ 代表取締役　　平田　康浩 氏
（元・パナソニック㈱ 人材開発カンパニー ものづくり研修センター 生産革新セミナー講師）

【皆川　健多郎 氏】　1998 年大阪工業大学大学院博士後期課程単位修得、同大学工学部経営工学科助手・講師、准教授、教授を経て、現職。専攻は、経済性工学、IE。博士（工学）。【公職】（公社）日本経営工学会 監事、日本設備管理学会 理事、関西ＩＥ協会 運営委員、ＩＥレビュー誌 編集委員等多数を務める。

【平田　康浩 氏】　1974 年 松下電器産業㈱（現・パナソニック㈱）に入社。生産技術、製造技術、製造を担当後、ものづくり研修センターに異動。ＩＥ研修の再構築と、生産革新研修の新構築を中心的に推進した。また、国内外の工場などでの現場の改善・改革を実践指導。2011 年に退職。現在は、パナソニックでの経験を生かし、５Ｓ、ＩＥを活用した改善、設備ロスの改善などを実践指導している。

対　象

【注】コンサルタント業の方の参加申込みは、ご遠慮下さい。

製造現場の 改善推進者、作業チームリーダーや、候補者 など

参加費 ※１名につき

※定員：１８名

申込締切日

2019 年　２月１４日(木)

関西ならびに他地区ＩＥ協会会員	６４，８００円
生産性本部賛助会員	７１，２８０円
一　般　（会員外）	８２，８００円

【注】①参加費には、テキスト（カラー）・資料代、教材費、消費税を含みます。
②宿泊代、夕食・交流会代(1日目)は、本コース終了後、参加者にご請求致します(4,000 円程度)。
（その他の食事は各自でお取り下さい。）

お申込方法

①「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxにてお送り下さい。
②「参加証」「会場略図」「IE事前アンケート」「準備・お願い事項」と「請求書」は、開催日の約3週間前から、派遣者にお送り致します。
③2019 年　2月14日(木)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴致します(代理の方をご派遣下さい)。
④ルート計算ができる「電卓」をご持参下さい。　⑤当日の録音・写真撮影はご遠慮下さい。

お申込み・問合せ先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西 IE 協会」（担当：南・川島）
〒530-6691　大阪市北区中之島 6-2-27　中之島センタービル 28 階
TEL：０６－６４４４－６４６４　FAX：０６－６４４４－６４５０
【ＨＰからのお申込み】＝＞ http://www.kpcnet.or.jp/

FAX: 06－6444－6450　　（公財）関西生産性本部　　川島　行

2018 年度「IE実践セミナー〈基礎コース〉('19 年 2/26～27 開催)」参加申込書

（ふりがな）組織名	（　　）	会員区分（ご加入の場合、○印をお付け下さい。）	関西・（他地区：　　）IE協会 生産性本部
所在地	（〒　　－　　）	E-mail： TEL：（　　）　　－ FAX：（　　）　　－	
派遣者（「参加証」等ご送付先）	事業所名、所属・役職名	氏　　名（ふりがな）	
参加者	事業所名、所属・役職名	氏　　名（ふりがな）	★性　別
			男性　女性
	【所在地】　※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 （〒　　－　　）	E-mail： TEL：（　　）　　－ FAX：（　　）　　－	

「★性別」は、宿泊の部屋割りに必要なため、○をお付け下さい。　　(2018.05.07b)

＝【IE実践セミナー】セット申込みのご案内＝　自社にて改善できる人を育成します！

★初心者の方でも、入門（Step1）→基礎（Step2）→応用（Step3）と受講することにより、改善リーダーの必要要件を体感・体得することができます。また、修了された参加者には、『修了証書』を授与します（基礎&応用コース）。

⇒詳細は、「ＩＥ実践セミナー」案内状、ＨＰをご覧下さい。

★「セット申込み」の場合、3コースの合計参加費が15%お安くなります !!